

令和7年度 【稲美町】認知症地域支援推進員活動報告

【稲美町】の認知症地域支援推進員について

1 認知症地域支援推進員：1名

2 認知症地域支援推進員の役割

- ・窓口相談
- ・認知症相談窓口連絡会の開催
- ・もの忘れ健診の実施
- ・認知症教室開催
- ・認知症予防・理解等の啓発
- ・キャラバンメイト連絡会の開催
- ・チームオレンジの支援
- ・認知症高齢者等SOSネットワーク事業
- ・認知症関連の連携会議への出席
- ・認知症家族会の支援
- ・認知症カフェの支援
- ・認知症初期集中支援推進事業
- ・認知症サポーター養成講座事務
- ・認知症ケアパスの作成・普及
- ・本人ミーティングの開催

報告者氏名：森本 実佳

【稲美町】 認知症施策全体図

予防	<ul style="list-style-type: none">■健康教育■介護予防事業等（いきいきサロン・いきいき広場・いきいきミニ広場）
早期支援	<ul style="list-style-type: none">■もの忘れ健診■認知症相談窓口・継続訪問支援（在宅介護支援センター）■認知症教室■介護予防事業等（いきいきサロン・いきいき広場・いきいきミニ広場）■本人ミーティング■認知症カフェの支援
家族支援	<ul style="list-style-type: none">■認知症相談窓口（3箇所）■認知症教室■継続訪問支援（在宅介護支援センター）■家庭介護教室■認知症家族会の支援■認知症高齢者等SOS見守りネットワーク事業■認知症高齢者等個人賠償責任保険■認知症高齢者等見守りサービス利用料助成
地域連携	<ul style="list-style-type: none">■認知症サポーター養成■地域見守り活動事業■認知症カフェ支援■認知症相談窓口連絡会■加古川認知症連絡協議会等連携会議への参加

⑤地域共生社会・認知症バリアフリー実現に向けた取組 ～認知症高齢者等の見守り～

認知症高齢者等見守り
サービス利用料助成事業
令和7年度より開始

見守りカメラ

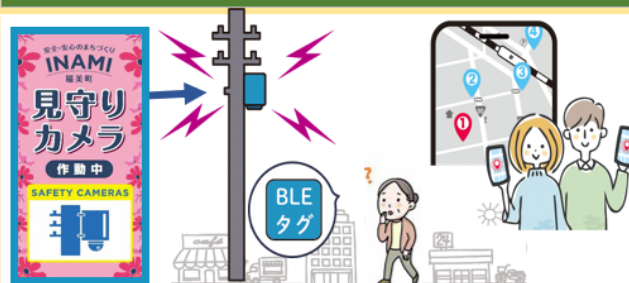


みまもりタグ



見守りサービス加入申し込み受付中

家族の居場所がアプリでわかる
認知症高齢者の徘徊の対策に



みまもりタグ

「みまもりタグ」を持った人が 町内に設置している見守りカメラ付近を通過すると、何時にどの見守りカメラを通過したか履歴をアプリ等で確認できるサービスです。

初期費用と月額利用料は無料です(対象者のみ)。

スマートフォン等のアプリで簡単に通過履歴を確認できます。



タグは年1回程度電池を替えるだけで充電の必要はありません。



町内の見守りカメラ設置位置はこちら



認知症高齢者等SOSネットワーク登録者数

年度	新規申請者数	抹消者数	年度末登録者数
2019年	5	6	13
2020年	5	2	16
2021年	1	6	11
2022年	6	6	11
2023年	10	1	20
2024年	4	9	15
2025年	10	5	25

効果

- ・2023年認知症高齢者等個人賠償責任保険事業が開始され、新規登録者増加。
- ・同様に、2025年認知症高齢者等見守りサービス利用料助成事業が開始され新規登録者が増加した。
- ・新規事業が登録のきっかけとなりやすく、認知症支援員との接点もでき、相談支援につながりやすい。

最後に・・・

(認知症地域支援推進員としての思い)

認知症の方が安全に安心して社会活動が出来るよう、様々な機関で取り組みが少しずつですが進んできています。

地域の方々の認知症への理解の広がり、民間で取り扱うデバイスの機能向上、行政サービスの増加等々により、以前に比べ認知症の方の行動範囲や内容は改善しています。

しかし、その活動場所や内容はまだまだ不十分です。認知症の人本人の声をしっかり聴き、地域の色んな方々とその思いを共有して、さらに充実したものにしていきたいと思います。

